
Bread

chisa

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Bread

【ZPDF】

N2909Q

【作者名】

chisa

【あらすじ】

2011 1/20 chisa

望んだのはあなたの糧になる」と
己が飢えるのを覚えたのならこの身を喰らへばいい

およそこの世のものではないような笑顔
それを見るたびに恐れがはしる

奇怪なのは僕のほうだ

口元を歪ませて応じることしかできない
僕のほうだ

たくさんの血が流れたような気がする
すべてどす黒くて

乾いたそれは幾重にもひびが群がり
そんな小さな隙間にさえのみこまれるような気がしたのは

この身に流れる累々たる血が

呼応されているような気がしたから

目の前あなたは幸せだと黙つて笑う

ああ だからか

だから僕は不幸なのだと

なんだかおかしいくらいしつくつと思つたんだ

あの青空も

それを流れる白い雲も

この川を流れる透明な水も

すべて赤く見える

そうあなたに告げた時あなたは言つた

「赤いのは君の眼だよ」

いつかのひび割れた血の跡が
緑の草たちにその身を侵され
朽ちる頃

そんなすべてを洗い流す雨が僕の上に降り落ちた
気付くと田の前に掲げた手の爪の間に
雨に流されず残った汚れが田に付く
「赤いのはあなたのほうだよ」

ああ そうか

本当はこうやって僕が糧になりたかったんだ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2909q/>

Bread

2011年1月26日03時58分発行